

(国民生活・経済に関する調査会)

国民生活・経済に関する調査報告(中間報告)要旨

本調査会は、国民生活・経済に関し、長期的かつ総合的な調査を行うため、第百九十二回国会の平成二十八年九月二十六日に設置され、三年間の調査テーマを「あらゆる立場の人々が参画できる社会の構築」と決定した後、一年目は、調査テーマのうち、「経済・生活不安の解消」について調査を行った。

二年目は、調査テーマのうち、「豊かな国民生活の実現」について調査を行うこととし、「子どもをめぐる格差への取組」、「若年者をめぐる格差への取組」、「高齢者をめぐる格差への取組」、「ユニバーサルサービスへの取組」及び「子ども・若年者をめぐる格差への取組」の各調査項目について参考人から意見を聴取し、質疑を行った。続いて、委員間の意見交換を行った後、これまでの調査を調査報告書(中間報告)として取りまとめ、去る六月六日、議長に提出した。

また、同報告書では、参考人の意見を基に主要論点の整理を行っている。